

平成31年度 当初予算案主要事項（平成30年度2月補正含む）説明

健康福祉部

事業名	肝炎対策費	新規・継続の別		一部新規	
		国庫	起債	基金	一般財源
予算額	275,671千円	138,141	—	—	137,530
1 趣旨					
<ul style="list-style-type: none"> ○ 肝炎コーディネーターを養成し、肝炎に関する知識の普及啓発やウイルス検査の受検促進、患者サポート等を実施 ○ 肝炎ウイルス検査の受検促進のため、「肝炎ウイルス撲滅月間」を設け、集中啓発を実施 ○ 治療費を助成することで早期治療を促進し、肝がんを予防 ○ 肝がん・重度肝硬変に係る入院医療費の助成による患者支援 					
2 事業概要					
事業内容	(1) (新) 肝炎コーディネーターの養成 (300千円)				
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 医師、看護師、薬剤師、行政職員など、多様な職種を対象に肝炎コーディネーターを養成 				
目的 対象 方法等	(2) (新) 肝炎ウイルス検査等強化事業 (3,131千円)				
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「肝炎ウイルス撲滅月間」に合わせ、休日イベントで出張肝炎ウイルス検査等を実施 				
	(3) 肝がん・重度肝硬変入院医療費助成事業 (38,377千円)				
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 肝がん・重度肝硬変患者の入院医療費の助成 				
	(4) 肝炎医療費助成事業 (222,342千円)				
	<ul style="list-style-type: none"> ○ B型及びC型ウイルス肝炎のインターフェロンフリー及び核酸アナログ製剤治療等に係る医療費の助成 				
	(5) ウィルス性肝炎患者の重症化予防推進事業 (3,078千円)				
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 検査陽性者に対する受診勧奨、精密検査費用の助成 				
	(6) 肝疾患相談センターの運営等 (8,443千円)				
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 肝炎に関する相談支援体制の充実 				
担当課・担当名	健康対策課 がん対策担当	課・担当	電話番号	075-414-4739	

「肝炎ウイルス撲滅月間」の取組みについて（案）

1 啓発活動

(1) 概要

- ・ 撲滅月間（7月）前後に、府内全域で啓発活動を展開する。

(2) 保健所管内における啓発活動

- ・ 各保健所で、春の検診受診促進キャンペーン等に併せてチラシを配布
(大学キャンパス内やショッピングセンター等)

(3) 働き世代に対する啓発活動

- ・ 企業の健保組合、協会けんぽに被保険者に対する周知を依頼
- ・ 検診実施施設（京都予防医学センター、京都工場保健会）への訪問を実施

(4) 京都市内における啓発活動

- ・ ショッピングセンター等での啓発活動を実施

2 啓発物品

- ・ ウェットティッシュ
- ・ 三つ折りリーフレット
- ・ のぼり
- ・ ミニのぼり…検査実施医療機関等の窓口に設置

3 メディア

- ・ 京都新聞記事下広告
- ・ リビング新聞 京都版

4 イベントにおける出張肝炎ウイルス検査

健康関連イベントにおける無料肝炎ウイルス検査の実施を検討